

追跡レポート

—あの事業は今?—

誕生！紅（あか）ワイン

白鷹山麓萩野産マスカット・ベリーA紅



日本の紅の赤ワイン登場。
750ml入240本醸造。
町内の酒販売店で取り扱い。



①伸び放題の桑の木

国の耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用し、地元の人たちが自らの手で再生。



②生育が順調なブドウ園

サントリーワインインターナショナルと連携したワイン用ブドウの圃場。マスカット・ベリーA、甲州。当初は20アール。



③増産

若い後継者等によるブドウ苗木の定植作業。栽培管理の確立と技術者の育成が進む。



④新ブドウ園3.4ヘクタールに拡大



農業を主体とした持続可能な地域づくりの地元グループと、ワイン醸造用ブドウの生産地を求めている企業とのマッチングが、地域の活性化の向上と雇用の拡大に貢献！これからの耕作放棄地の解消の取り組みには、企業とのマッチングが大切である。

これからの白鷹町独自の支援の充実が急務！